

●人柄や性格について、相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにして人物論を書きましよう。

人物論を書くときのチェックポイント

- 「主張」「根拠」「理由付け」を書いているか。
- 場面の状況を考慮して、人物の言動の意味や思いを想像して書いているか。
- 自分の考えや感想を書いているか。

「平家の人々

」についての人物論

| 序論 主張 | 本論 根拠 文章から読み取れること | 結論 理由付け 自分の考えや感想 |
|---|---|---|
| <p>「平家の人々」は、どんなときでも遊び心を忘れない、心の余裕のある人々である。</p> | <p>屋島の戦いの最中、彼らは女房を使って源氏軍に対して扇を射落とすよう持ちかけた。そして源氏軍はその誘いに応じ、与一によって見事に扇の射落とされたのである。平家軍は源氏軍のその優れた武芸に感嘆し、舟端をたたいてほめたたえている。</p> | <p>度重なる戦で劣勢に立たされているはずの平家軍が、両者にらみ合った緊迫した状況で女房を引き出し、扇を射させようとするなど、普通では考えられない。また敵であるにも関わらず、相手の武芸を素直に褒めたたえることができるのは、やはり平家軍の人々が敵味方に関係なく、「優れた武芸はほめたたえる」という気風と心の余裕を持っていたからだろう。</p> <p>適度な遊び心は物事を思わぬ方向へ導くことがある。もちろんその時々によって「遊び」が許されないこともあるが、現代の日本社会のように、柔軟さがなく、どこか自分と敵対するものを排除しようとするような世の中でこそ、この「遊び」が求められているのではないだろうか。「遊び」は時に人と人の関係をも変化させることがあるのである。</p> |